

羽

工

祭

特集

9.29.FRI
9.30.SAT



NEWS!

ドローン活用法 生徒に

羽咋市の羽咋工業高校で六日、ドローンの活用をテーマとした課題研究授業があった。同中寺家町、気多大社の三井孝秀権宮司を講師に招き、三井権宮司の操作で生徒たちがドローンによる撮影を体験した。(小塚泉)

三井権宮司は、神通の多様性を表現する手法の一つとして、写真に加えてドローンでの撮影を取り入れており、学校が外部講師として招いた。電気科と建設造形科の三年生が授業を受けた。

三井権宮司は、ドローンを持参し、教室内で小型のドローンを実演。ドローンが空撮や土木現場での測量、農業の散布、離島間の輸送などに使われている例を映像で紹介し、電池の飛行時間に限られるなどの課題も挙げた。

生徒たちは、ドローンの幅広い利用方法を見入るが、同時に、驚きの声を上げていた。

今回を含めて三回ほど授業を受ける予定で、堀田憲司校長は「ものづくりの学校として旋盤や溶接、電気



ビューティフル!

気多大社権宮司が講師 羽咋工で授業



工事などの技術を勉強しているが、世の中の新しい技術に触れることは意味のあることだと思っていて話した。

ドローンの利用方法を説明する三井孝秀権宮司(手前)＝羽咋工で



今後も新しいことを取り入れて、学びの幅を広げていきます!

The sky's the limit

~その一瞬を手に入れる!~

第55回 羽工祭

UKO FES

